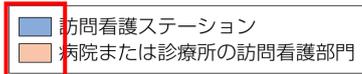
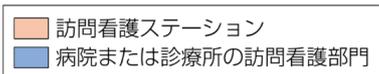


『《系統看護学講座 統合分野》在宅看護論（第5版）』 正誤表

このたびは 『《系統看護学講座 統合分野》在宅看護論（第5版）』 をご購入いただきまして誠にありがとうございます。第1刷（2017年1月6日発行）、第5刷（2021年2月1日発行）におきまして以下の誤りがございましたので、ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

2021年4月16日更新

刷数	訂正箇所	誤	正	掲載
5	54 頁・図 3-1	凡例の色が逆(下図の赤線の囲み)。 		2021/4/16
1	230 頁・下から 6～2 行目	(1) 最終 <u>診療</u> から 24 時間以内に診療中の疾患が原因で死亡した場合、死後診療を受けずに死亡診断書が発行されること。 (2) <u>死後</u> 24 時間以上経過した場合、死後に医師が訪問し、死亡確認をすれば死亡診断書が発行可能であること。 (3) 医師が臨終に立ち <u>会わ</u> <u>ない</u> 場合は、医師が死亡を確認した時刻ではなく、…	(1) 最終 <u>診察</u> から 24 時間以内に診療中の疾患が原因で死亡した場合、死後診療を受けずに死亡診断書が発行されること。 (2) <u>最終診察</u> から 24 時間以上経過した場合、死後に医師が訪問し、 <u>死後診察</u> により死亡確認をすれば死亡診断書が発行可能であること。 (3) 医師が臨終に立ち <u>会えな</u> <u>かった</u> 場合は、医師が死亡を確認した時刻ではなく、…	2018/2/5
1	238 頁・図 6-32 DESIGN-R®を仙骨部褥瘡に使用した例・図中右の表・最右列	結果 皮下組織をこえる損傷 D4 1日1回の交換 <u>e2</u> 4.5×2=9 <u>s2</u> なし i0 良性肉 90%以上 g1 壊死組織極少量 <u>N1</u> なし p0	結果 皮下組織をこえる損傷 D4 1日1回の交換 <u>e3</u> 4.5×2=9 <u>s6</u> なし i0 良性肉 90%以上 g1 壊死組織極少量 <u>N3</u> なし p0	2017/7/24
1	238 頁・図 6-32 DESIGN-R®を仙骨部褥瘡に使用した例・図中右の表下部・評価結果	D4-e <u>2</u> s <u>2</u> i0g1N <u>1</u> p0: <u>6点</u> と表記する	D4-e <u>3</u> s <u>6</u> i0g1N <u>3</u> p0: <u>D4・13点</u> と表記する	2017/7/24